

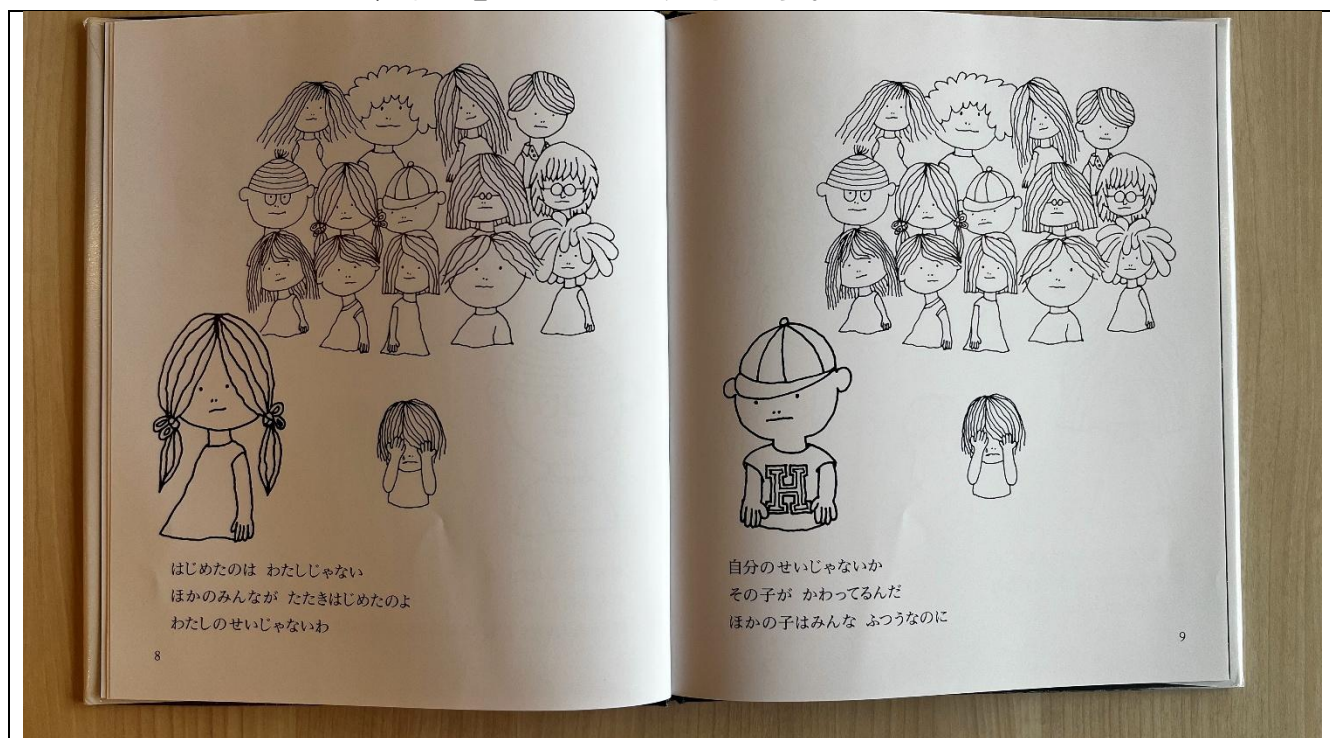
Solan Primary School
4th grade news letter

Venture Fourth

2023. Nov. 20

それは一体誰の責任なのか②

「わたしのせいじゃない」のお話の続きです。



一貫して、「わたしのせいじゃない」と自分の責任の無さを語る子どもたちが登場し続けます。

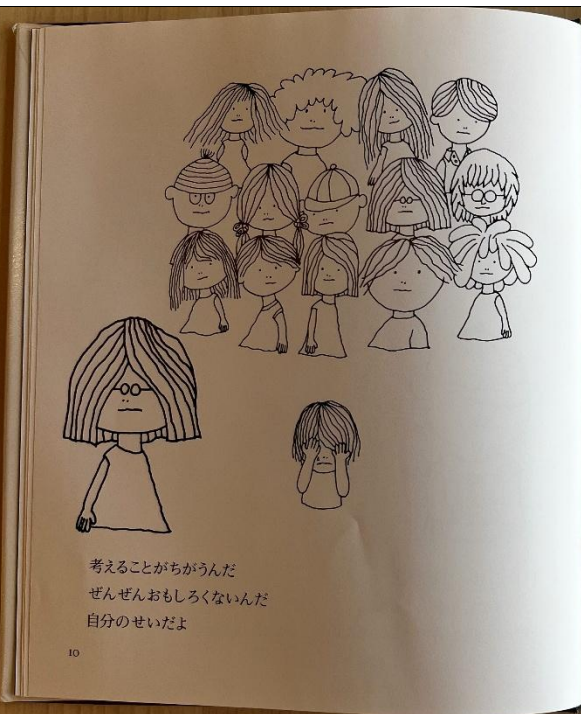
読み進めるほど、不思議な雰囲気教室に広がっていきました。

子どもたちは読み聞かせを聞きながら、色々なことを感じ考えていることがその様子からもしっかり伝わってきました。

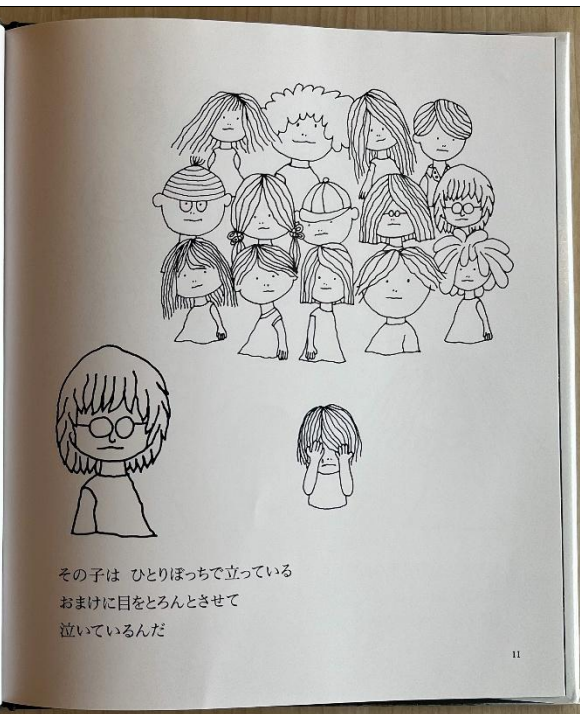
この通信を読んでいるお家の方々には、この絵本を読み聞かせてもらっているクラスのみみんながどんなことを感じていたと予想するでしょうか。

続きを読み進める前に、少し考えてみてください。

お話は続きます。



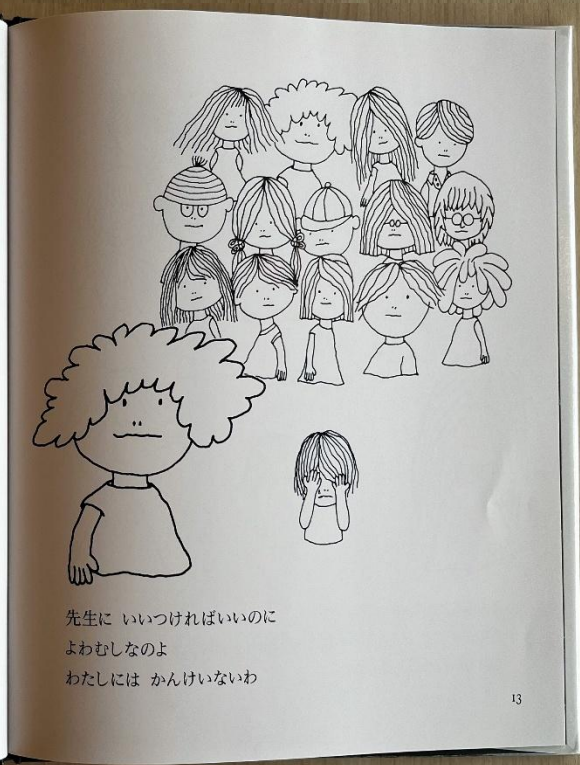
考えることがうんだ
ぜんぜんおもしろくないんだ
自分のせいだよ



その子は ひとりぼっちで立っている
おまけに目をとろんとさせて
泣いているんだ



泣いている男の子なんて
さいいていよ
おもしろくない子なのよ



先生に いいつけられたいのに
よわむしなのよ
わたしには かんけいないわ

子どもたちの口から、少しずついろいろな言葉がこぼれはじめます。

「ええ・・・」

「ひどっ」

「なにそれ・・・」

明らかに顔色を曇らせる子達が出始めます。



そんなことがなかったら
その子のこと ほとんどわすれていたわ
なにもいわないんだもの

ひとことも しゃべらなかつた
ぼくたちを みつめていただけだった
さけばばいいのに

ここまでがお話の3分の2が終わったところです。

吉賀先生は、続きを読む前にここで一呼吸を入れて、子どもたちと対話の瞬間を作っていましたね。

さて、この日の読み聞かせをすべて終えて、子どもたちの率直な感想を聞いた場面がありました。

すると、こんな意見がたくさん出てきたのです。

「お話を聞いていて、なんだか心が痛かったです。」

「前のぼくたちに、すごくよく似ていました。」

「自分たちのクラスでもそんなことをしちゃってました。」

「僕自身が、『ぼくのせいじゃないから』って思っていました。」

「びっくりするぐらい、前の私たちのクラスに似ていました。」

こういう声が続々と発表されました。

これは、私にとって大きな驚きでした。

なぜならば、このような「自省」の言葉というものを子どもたちが言語化して伝えられるようになるには、相当な心の成熟が必要だからです。

基本的に、子どもたちは「自分のできていない点」や「自分の良くなかったこと」などからは総じて目を背けがちです。

背けるだけではなく、そういう自分をまるで存在していないかのように扱ったり、中には自分に都合の良いように情報を書き換える場合すらあります。要は、できない自分を直視できないのです。

でも、この日の読み聞かせを終えた後の4-1の子たちは違いました。
おそらく、自分たちにとって最も都合の悪いこと、目を背けたかったことを、はっきりと言語化して語り始めたのです。

これは、大人でも中々難しいことです。

自分の苦手さやできないことから目を背けるために、「何かのせい」や「誰かのせい」にしてその場を切り抜ける例は山とあるでしょう。

自分の苦手さを直視せずに済むわけですから、当然気は楽です。

責任をなすりつけられた方はたまったもんじゃありませんが、自分はその重荷を放り投げたわけですから、体も楽でしょう。

気は楽で体も楽、でもそこに成長はきっと望めません。

そして、逃げ続け投げ続けることによって、とんでもない悪循環が起きることを暗に示しているのが今回の「わたしのせいじゃない」のメインテーマだったのです。

選書のプロの吉賀先生が選んでくださった、やや重めのテーマを扱った今回の読み聞かせ作品。

でも、それを受ける子どもたちの姿もまた、立派なものでした。

逃げずに、目をそらさずに受け止め、その責任の重たさを全うしようとする姿が、言葉の端々に現れていたからです。

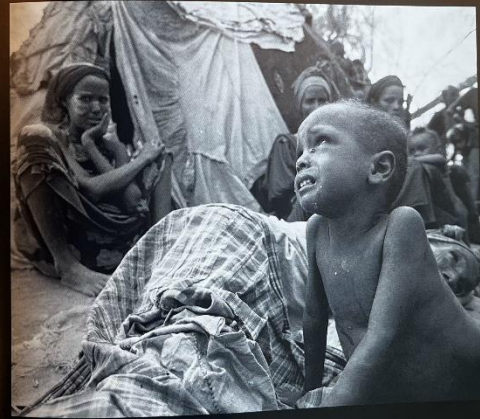
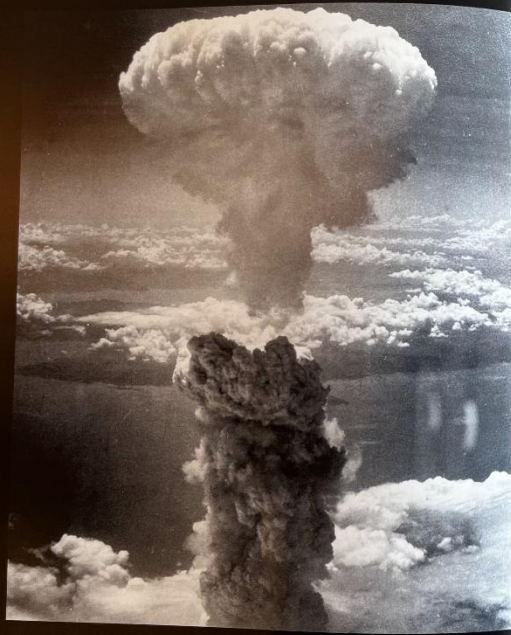
ちなみに、この物語は、次のように続きました。



たたいも わたしは へいきだった
みんな たたいたんだもの
わたしのせいじゃないわ

16

わたしのせいじゃない?



この授業を終えた後、ある男の子が私の所にやってきました。

「先生、実は去年ぼく…」

責任を直視し、それを受け止め、確かに乗り越えようとしている姿が感じられた今回の読み聞かせで下。

☆↓読者ページはこちらから↓☆ご意見ご感想など気軽にお寄せください

<https://docs.google.com/forms/d/1qqf4cPLcipcWaimWdu-6IFM73JahODYK4ROldg7jLxM/edit>

